

令和4年度 七天王塚清祓式が執り行われました

令和4年12月19日（月）に亥鼻キャンパスにおいて、年末恒例の行事である七天王塚清祓式が執り行われました。

松原久裕医学研究院長、横手幸太郎医学部附属病院長をはじめ、亥鼻キャンパスの各部局長等がこの清祓式に出席しました。式典では、7カ所の塚を順に回りながら、神職のお祓いとともに神饌米、神酒、荒塩、水を供え、塚の周りを清めました。最後に、6号塚にて神酒拝戴の後、松原医学研究院長からの代表挨拶で式を締め括りました。



神職によるお祓いの様子

◆七天王塚◆

千葉大学亥鼻キャンパスとその周辺に散在する七つの古塚。千葉の里人は、これら七塚を牛頭天王の七塚と呼び、昔から畏敬の念を持って守ってきた。この七天王塚は一号から七号までの番号がつけられ、免疫、災害を除く神として崇められている。昭和35年には千葉市指定史跡に認定された。



清祓いの様子



玉串奉奠



7号塚での清祓いの様子



清祓い後の7号塚



1号塚の周りを清める様子



6号塚での神酒拝戴